

官報

丙寅九月十九日

立條 大正十年九月十九日
決裁 大正 年 月 日

為位課長



宗秩寮總裁 印

宮内事務官



大正十年九月十九日

坂内軍中佐官 為平
位階 追陞ノ件

八十九

之

十二

大正十年九月十九日官報
登記九月十九日官報

(九大)

宮内省

裏面白紙



故海軍中佐山口熊平位階追陞ノ件

右謹テ奏ス

大正十年九月十日

内閣總理大臣原敬



内

閣

海陸 第三七 號

起 案
十年九月五日

裁可
十年九月五日

施行
年月日

内閣總理大臣

内閣書記官長

内閣書記官

故海軍中佐正六位勲三等山口熊平
特旨ヲ以テ位一級追陞セラレ

正六位勲三等山口熊平

叙従五位

九月十四日付

内閣

裏面白紙

内閣御旨一三七号

叙從五位

大正九年九月十四日 叙海軍中佐兵位勲三等山口熊平

明治三十九年十一月十八日任海軍少尉以來在職十年以上

右文武官叙位進階内則第四條

依リ

奏ス

大正十年九月十四日

海軍大臣男爵加藤友三郎

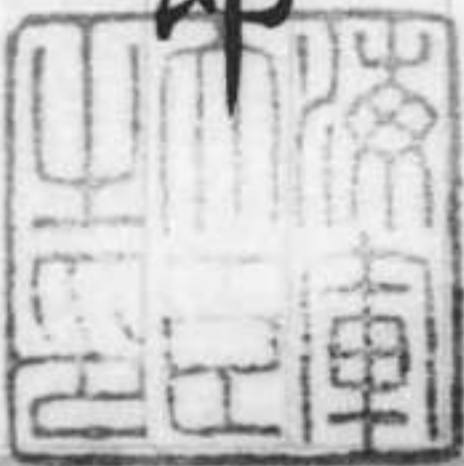


海軍

海軍人第三〇二號

大正十年九月十四日

海軍大臣男爵加藤友三郎



内閣總理大臣原 敬殿

故山口海軍中佐ハ多年軍職ニ在リテ
克ク其ノ任務ヲ盡シ功績顯著ノ
者ニ候慶不幸病ニ罹リ九月十四
日死去候ニ付テハ特ニ位一級被
進陞度別紙上奏書進達ス

海軍

内閣
大正十九年九月十七日

立案大正十九年九月十七日
決裁大正十九年九月十七日

宗秩察總裁

官番書記官

安示

故海軍中佐正六位勲三等 山口熊平
特旨ヲ以テ位一級追陞セラル(大正十九年九月十七日)

叙從五位

(大正十九年九月十四日)

宮内省

右之通 宣下相成候條此旨及傳達候位記並
辭令ニ追布可及同送候也

大正十九年九月十七日

宗秩察總裁 侯爵 井上勝之助

海軍大臣男爵 加藤友三郎殿

(九大)



丙
大正十九年八月十八日

一切事務中法に依りて行ふべき事

右位記竝辭令及回送候條交付方御取計有之度候也

大正十九年八月十八日

宗秩寮總裁侯爵井上勝之助

安子大之

宮内省

裏面白紙